

議決のあらまし

平成26年2月定例市議会に市長が提案した議案は141件(予算案32件、条例案98件、その他11件)でした。

そのうち、平成26年度岡山市一般会計予算など77件の議案については、一部の議員から反対がりましたが、すべての議案を原案可決・同意しました。また、議員提案による「岡山市議会委員会条例の一部を改正する条例」「市議会の議決すべき事件に関する条例の一部を改正する条例」についても、全会一致で原案可決しました。

これにより、当初予算額は、一般会計2,807億2,725万円余、特別会計1,888億7,957万円余、事業会計711億2,087万円余を合わせた5,407億2,770万円余となりました。

可決した主な議案

議決結果は市議会ホームページでご覧いただけます

予算

- 平成26年度岡山市一般会計予算 2,807億2,725万9,000円 対前年度比3.9%の増加
 - 災害に強い安全・安心なまちづくり 222億2,500万円
想定不能な天災への対策としてソフト・ハード両面を強化し、市民の安全・安心を守る各種事業を計画的に実施する。
 - 岡山西部総合公園(仮称)の整備 41億8,300万円
岡山操車場跡地整備基本計画で交流・防災拠点ゾーンとして位置づけられた総合公園区域に、広域からも多くの人々が訪れ、交流できるにぎわい空間として、また、大規模災害時には防災拠点としての機能も果たす「岡山西部総合公園(仮称)」を整備する。
 - E S Dに関するユネスコ世界会議の成功に向けた取組と岡山モデルの発信 12億2,200万円
E S Dに関するユネスコ世界会議が本市で開催されることを契機に、将来世代のことを考えた行動ができる人の育成を核とする岡山E S Dモデルを構築・発信し、E S D活動の一層の推進を目指す。

条例等

- 消費税法及び地方税法の一部改正による消費税及び地方消費税の税率の改定等に伴い、使用料等を改めるなど、条例の一部改正等 71件
- 岡山市の組織及びその任務に関する条例の一部を改正する条例の制定
市長直属の危機管理室を設置する。
- 岡山市西部リユースぷらざ条例の制定
資源循環型社会を市民と構築していくため、現在建設中の西部リサイクルプラザ内に西部リユースぷらざを設置するなど。
- 不動産の買入れについて
新斎場を整備するために必要な土地を買い入れる。

◎陳情の結果

●採択した陳情(3件)

- ① J R 吉備線の次世代型路面電車L R T化の早期実現について
- ②手話言語法制定を求める意見書の提出について
- ③ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出について

●不採択とした陳情(4件)

- ①新斎場候補地変更要望について
- ②都市計画道路下中野平井線構

想見直しについて

- ③特定秘密の保護に関する法律の拙速な成立に抗議し法律の抜本的な見直しを求める意見書の提出について
- ④特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出について

◎可決した意見書(2件)

- ①手話言語法制定を求める意見書
- ②ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

1月臨時市議会

平成26年1月15日に開会し、市長から専決処分の報告を受けた後、動産の買入れについてなど2件の議案を審議し、全会一致で同意して閉会しました。